

高2修学旅行

沖縄を満喫して無事戻ってきました!!

10月1日（日）～5日（木）に、沖縄修学旅行に高2の皆さんと行ってきました。5類感染症になったものの、コロナは函館・沖縄とも続いていますし、インフルエンザも流行ってきました。出発直前の9月末には、沖縄那覇ではインフルエンザ警報と咽頭結膜熱警報が出されていました。また、台風14号の心配もあり、3日目は、生徒の皆さんが一番楽しみにしている「美ら海水族館」見学と海研修の日ですが、台風の影響で大変な風雨になりそうだという予報もありました。いったいどんな修学旅行になるか、本当に心配しつつの出発でした。

1日の函館空港の集合時間7:30で晴れ。皆元気にそろいました。礼拝、校長挨拶「楽しく、全員で戻ってくるためにA・K・P（挨拶・感謝・時間厳守）＋M（マスク着用）を意識しましょう！」とお話ししました。その後、日本旅行のスタッフ紹介と搭乗手続きの注意があり、9:10に出発しました。羽田で乗り継いで、



那覇に予定通り16:20に到着。美しい青空の下、貸し切りバスで最初の見学地ウミカジテラスに行きました。南欧風のお店が並び、早速、買い物、アイスを楽しんでいました。1日目の宿泊先はパシフィックホテル那覇でした。皆さん、旅行前夜は嬉しくて眠れなかったようで、爆睡した生徒さんが多かったとのこと。



2日目は平和学習日で、スタートは南部のガマ（洞窟）入壕体験でした。ガマは戦争末期に住民の避難場所、負傷兵の病院の役割を果たしていました。平和ガイドさんの案内で懐中電灯で足元を照らしながら急な坂を下り、真っ暗な内部で全員で懐中電灯を消すとまわりが全く見えなくなりました。目の前に手をかざしてもその手が全然見えません。このなかで当時沖縄の人々がどのような思いで生活していたか想像すると心が痛みました。

そのあと「ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館」と「沖縄県平和祈念公園資料館」を訪れ、平和講演をお聞きし、沖縄戦で住民が米軍攻撃への盾にされたこと、自分たちと同年代の女生徒が犠牲にされた事実を学びました。



3日目は「美ら海水族館」見学と「沖縄の海体験」です。予報では雨でしたが、那覇から「美ら海水族館」までの間は予報通り雨でしたが、到着すると見事に晴れに変わりました。



水族館で昼食をとったあと、超豪華『オクマプライベートリゾート』に観光バスで移動しました。生徒の皆さんは着くとすぐに水着に着替え、思う存分沖縄の海を満喫しました。ホテルはコテージに分散して宿泊しました。



4日目も晴。午前中は『沖縄ワールド』で伝統舞踊である「エイサー」を楽しみ、昼食は那覇「国際通り」でステーキランチを堪能した後、19時30分までグループごとの自主研修に入りました。

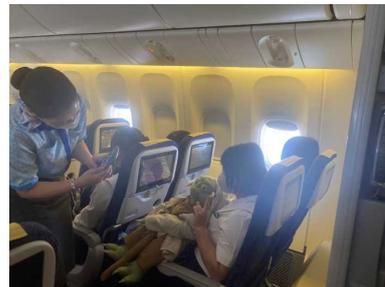




全員無事に19時30分までにホテル『ヒューイットリゾート那覇』(2年前に開業したばかりのホテル)に到着しました。



最終日5日目も快晴。バイキング形式で好みのハンバーグも自作できる豪華な朝食で元気をつけ、首里城に行く予定でした。ところが観光バスが交通事故の渋滞に巻き込まれホテル到着が遅れたため、急遽、首里城行きは断念し、那覇空港でゆっくり買い物をして、沖縄を後にしました。



那覇から羽田まではスターウオーズ仕様のANAジェット機に乗ることができ、キャラクターデザインのマスコット人形と写真を撮ることもできました。



羽田からのANA機は予定通り19:00に函館に到着しました。JAL機が機材繰りの関係で20分遅れでの到着でしたが、全員無事に帰函できました。行く前は、感染症、悪天候などにより不安を感じていましたが、生徒・保護者の皆さんの高い意識と準備、日本旅行のスタッフの方々の綿密な計画と臨機応変な対応、高2学年団の準備と指導と配慮のおかげで、とても素晴らしい修学旅行になったことを心から感謝します。神様に守られていたと実感できた旅でした。感謝。

2023年10月10日（火）